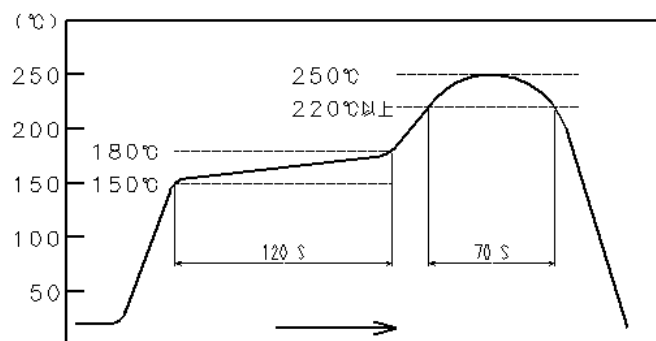


適用規格		USB2.0 規格 及び MICRO-USB CABLES AND CONNECTORS 規格				
定 格	使用温度範囲	-30 ℃ ～ +85 ℃	保存温度範囲	-30 ℃ ～ +60 ℃		
	電 圧	AC 30 V	電 流	全端子信号のみ	1.0 A/pin	
				2pinを電源	1.8 A/pin (端子No.1、No.5) 0.5 A/pin (端子No.2～No.4)	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電氣的性能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。		30 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC 100 Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	静電容量	1000±10 Hzの交流電圧で隣接するコンタクト間を測定する。		2 pF以下	○	—
機械的性能	総 合 挿 抜 力	挿抜速度：12.5mm/min 以下 適合コネクタで測定する。		差込力：35 N 以下 引抜力：8 N 以上	○	—
	繰 り 返 し 動 作	10000 回の抜き差しを行う。 機械挿抜：500 回/h以下 手挿抜：200 回/h以下		①接触抵抗上昇値：+10 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ③差込力：35 N 以下 引抜力：8 N 以上	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3軸方向 各2時間振動を加える。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	ランダム振動	周波数 50 ～ 2000 Hzで、 3軸方向 各15分振動を加える。			○	—
環境的性能	温度サイクル	温度 -55 → +15～+35 → +85 → +15～+35℃ 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3分 を 10 サイクル試験を行った後、常温常湿中に 1～2時間放置する。(かん合放置)		①接触抵抗：70 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：10 MΩ 以上 (乾燥後) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温湿度サイクル	温度 -10 ～ +65 ℃、湿度 90 ～ 98 %RH中に 168 時間 (7サイクル) 放置後、常温常湿中に 1～2 時間放置する。(かん合放置)		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85 ± 2 ℃ 中に、96時間放置する。 (かん合放置)			○	—
	耐寒性	温度 -40 ± 2 ℃ 中に、96時間放置する。 (かん合放置)			○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5%の塩水、試験温度35℃中に48時間放置 する。(未かん合放置)		はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ付け部をはんだ槽 255 ± 5 ℃ 中に 5 秒間浸漬させる。(Rタイプ フラックスを使用する事)		はんだ浸漬面の 95 %以上が新しいはんだ で濡れていること。	○	—
	はんだ耐熱性 (リフロー)	図－1 のリフロー温度プロファイルにて2回 リフローする。		外観の変形及び端子などに著しいガタが ないこと。	○	—
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
△						
備考 本製品規格表は弊社適合コネクタとの組合せでの規格とする。 試験規格の記載のない試験方法は、USB2.0、EIA364、及びIEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。				承認	NM. NISHIMATSU	15.10.27
				検 図	KN. ICHIKAWA	15.10.27
				担 当	TS. ITO	15.10.27
				製 図	AK. AKIYAMA	15.10.27
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-126863-30-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	ZX62D-B-5PA8 (30)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL242-0056-3-30		△ 1/2

付 図

図ー１ はんだ耐熱性プロファイル（コネクタ表面温度）



注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目

図番

SLC-126863-30-00

HRS

製品規格表

製品名

ZX62D-B-5PA8(30)

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL242-0056-3-30



2/2